



映像



## 臨床心理士を採用する考えは

支援は必要 採用に努める



いわもと ちほ 議員  
岩本 知帆



プレコンノート

引用：国立育成医療研究センター

知識の普及・啓発  
など推進していく

プレコンと包括的  
性教育の推進を

**答** 住民こども部長  
「子ども家庭支援センター」では臨床心理士の支援が必要。採用に努める。

**問** 臨床心理士を採用する考えは。

子どもの発達や家庭の課題解決に専門家の支援は欠かせない。「子ども家庭支援センター」の体制強化に向けての考えを問う。

ことば解説  
「※プレコンセプションケア」  
将来の妊娠に向け  
た心とからだの準備

**健康保健担当参事**  
プレコンの周知が重要。正しい知識の普及や啓発など推進していく。

**答** 教育部長・養護教諭との会議で「より早い段階での教育が必要」との意見があり、有効な教育方法を検討。

**問** プレコンの推進と包括的性教育の実現に向けた取り組みは。

※プレコンセプションケア（以下プレコン）と実践を支える包括的性教育の推進方針を問う。



映像



## 不妊治療費助成制度の見直しの考えは

調査研究し検討していきたい



のさか じゅん 議員  
野坂 純子



不妊治療助成制度もこのアプリから

**答** 令和4年度10件、令和5年度12件、令和6年度22件。

**問** 助成によって妊娠につながった件数

**答** 健康保健担当参事  
▼助成額は、医療機関において受けた、一般不妊治療に要した自己負担額の2分の1以内、年間上限額5万円。対象者は、治療開始時の年齢が43歳未満。申請件数は、令和6年度47件。助成金の平均額は1人約3万3千円。

**問** 本町の不妊治療費助成制度の概要と運用状況は。

**答** 助成額の見直しなど調査研究し、検討していきたい。

**問** 不妊治療費助成制度（助成対象の拡大、助成額など）の見直しの考えは。

**答** 医師が認める一般不妊治療において、保険適用・適用外にかかわらず助成の対象。

**問** 本町の助成制度の特色は。

**答** 2人目、3人目以降の助成額に差異はあるのか。  
**答** 差異はない。



つばき ゆきお  
都築 幸夫 議員

## 役場周辺3ため池の耐豪雨化、耐震化を

### 低水管理や、満水にならない構造を検討



映像



中央公園  
かぎ堤池 堤防  
中央公民館駐車場  
一昨年的大雨でかぎ堤池から越水

役場周辺の3ため池（上流より新堤池、かぎ堤池、大山池）は、地震や、大雨で堤防が決壊すると、周辺住民へ甚大な被害の可能性がある。3ため池の防災対策を問う。

**問** 3ため池の耐豪雨化、耐震化を今後どう進めるのか。

**答** 環境経済部長▼低水管理や、豪雨時

に満水にならない構造を検討する。

**問** 大雨時のかぎ堤池越水対策として、中央公民館駐車場を、大雨時調整池としての機能の活用はどうか。

**答** 駐車場利用者などへ、注意喚起看板設置による周知など、ソフト対策で検討する。

**問** 3ため池上流の幸田萩谷土地区画整理地内の雨水は、30年確率洪水流量設計の調整池に入り、前田川に流れ込む。100年確率の豪雨が、本町は約10年に一度やってくるが、前田川は氾濫しないか。

**答** 建設部長▼広田川の河道拡幅及び菱池遊水地の整備により、前田川の水位上昇を抑制する。

## 農業のなり手不足をどうするか

### 新たな産業振興発展に取り組む



映像



農業の高齢化が進み後継者も少ない。農業離れを防ぐ考えを問う。

**問** 農業人口と農作物別会員数推移は。

**答** 環境経済部長▼5年間で91名の農家が減少、部会全体として38軒が減少した。

**問** 農業離れない考えはあるか。

**答** 部会の活動補助金、商品技術の導入活動支援、農業体験教室などを実施している。

野菜のサブスク



**問** 定額会員制のサブスク農業は安定収入で、メリットが大きい。把握しているか。

**答** 詳細は把握していない。

**問** 農業の労働時間削減実証済み。後継者づくりの一助に。

**答** 幸田町に合った取り組みを検討する。

**問** 休耕地を利用する価値はある。どの程度あるか。

**答** 全体の1%と非常に大きな面積。

**問** 休耕地再利用で、食料自給率向上や地域経済の活性化を進める考えは。

**答** 産業振興発展に農業協と取り組む。

農業を楽しむ家族

